



100字  
コメント

## ステージ上andスタッフで輝いているOBOGたち

●交流演奏出演者(上田市民吹奏楽団)ホルン吉田和広様:本番をご一緒させて頂きありがとうございました。皆さんが真剣に音楽に取り組む姿や本番を楽しむ様子を拝見し、音楽に年齢は関係ないという事を改めて実感いたしました。貴会の益々のご発展をお祈り申し上げます。



●65期アルトサクソ布施修一郎:50年前、現役時代に吹いていたクラリネットでOB会演奏現場に身を置こうと楽器を借り試みましたが、現在趣味で使用しているフルート、サクソとの運指の違いに戸惑い断念しました。現役時代とは違い、指揮者に女性がいたり、演奏途中で立ち上がり口笛を吹いたり、私にとっては真新しい発表方式を楽しませて頂きました。●65期トロンボーン吉池文男:「自分たち」が演奏を楽しむ会ということで計画しましたが、正直、どれだけの人が集まるのか不安でした。さすが松奏会。多くの若い人達の方で楽しい演奏に加わって感謝です。ただし65期の自分には、やや厳しい所もありましたが。●67期トランペット小山正樹:素晴らしいかったです。高校3年生の時以来、47年ぶりに吹奏楽の演奏に参加しました。これまでは家で一人で吹くだけ。今回は若い人達と演奏できて、本当にうれしかったです。準備をしてくださった皆さん、ありがとうございます。

●69期トロンボーン塩沢崇:松奏会にとっては、大事なスタートとなった第1回吹奏楽を楽しむ会。これから2回目、3回目…へと末永く続いていく松奏会となるよう、大学生や若い皆さんによる企画運営への直接参加を期待しております。●70期クラリネット青木幸雄:学生指揮者の土屋さん・島田さんの高校時代の思い出話を、現役の皆さんが現在の自分たちの姿と重ねあわせて、にこやかにそして憧れを持って聞いてくれたこと、とても微笑ましく感じました。松奏会が一層発展し、現役の皆さんをより支援できるように願っています。●70期フルート湯本孝一:当初の4曲を必死に追っていたら、次の3曲を渡され、「ごちそうさま」状態でした。練習のスピード感と本番の違いを痛感しましたが、時折、さくらやプロバンスの風のフレーズが耳の奥に表れます。楽しい1日でした。感謝です。●71期クラリネット深町千博:高校現役時代以来、四十数年ぶりにステージに上がりました。当時使用していたクラリネットを携えて演奏に参加しましたが、思うように指が動かず、音符を眺めているだけの小節もありました。このようなOB演奏の場が今後も続いてほしいです。



●72期フルート榎本美智子:数年前の現役部員の定演で校歌に素敵なイントロとエンディングがあるのにびっくり!それを実際に演奏したり、

合唱付きの曲を演奏したり、同じパートの若い世代の方々と交流したり、楽しい一日になりました。●73期フルート小岩井秀樹:存分に楽しみました。事務局・関係者の方々の周到な準備のおかげです。感謝です。大先輩・先輩・教え子達と一緒に演奏できることは夢にも思いませんでした。素晴らしい企画!レイトスターターのチェリストでした。●74期打楽器パート丸山恵子:前日練習から本番まで、日常を離れた、まさに夢のようなひとときでした。世代を超えた、皆さんとの演奏やおしゃべりはとても楽しく、このバンドに近い将来、私のホームグラウンドになれば嬉しそうです。●82期バリトンサクソフォン丸山邦明:段取りはたいへんでしたが多くのOBの方々が集い、いい演奏会が開催できました。これを機にOB間の交流、現役生への支援、地域への貢献等、活動がいっそう活発になればいいな、と思います。上田グローリア合唱団の皆様、上田市吹の皆様、土屋さん、島田さん、携わっていただいた多くの皆様、ありがとうございます。



●89期トロンボーン丸山直樹:今回はOBだけの編成での演奏でしたが、様々な世代の方々と演奏の交流ができて良かったです。改めて上田高校吹奏楽団の歴史の長さを感じたひとときでした。

続きは7ページへ→

# 第1回吹奏楽を楽しむ会

■平成27年10月11日(日) ■開演 午後1時30分  
■上田創造館文化ホール 上田市上田原

7月15日(水)吹奏楽を楽しむ会と総会の案内状発送(1013通)



10月10日(土)17:30上田市民吹奏楽団から借用した打楽器が到着しました。打楽器無しで前日練習をしたとのこと、すみません、大変ありがとうございました。ステージ後ろに「第1回吹奏楽を楽しむ会」の看板を貼り、準備が始まりました。



これが…OBOG会の素敵なこと…ですね。百瀬会長から指導を受けながら合同練習が進みます。



OBバンドの演奏と合唱曲の譜面をチェックする57期五味さん・58期阿部さん。



合唱譜と吹奏楽譜の調整は、三巨頭が額を集めての協議です。

10月11日(日) 集合8:30 創造館エントランス



現役生のお手伝い、新班長小林公哉さん他紹介「よろしくお願いします。」「お手伝いありがとうございました。」



グローリア合唱団とのリハーサル、初めてOBバンドと合わせました。アクセントや休符、16分音符等を確認しながら進みます。細部の表現にまで質問が飛び、心を合わせます。



ホワイエで本番前の打合せ、重鎮と司会者、演奏会担当幹事と事務局。



## 第1部 演奏松奏会

指揮 土屋麻矢果(111期)

◎木陰の散歩道 〈作曲〉Edwin Franko Goldman

◎上田高校校歌 〈作曲〉岡野貞一 〈作詞〉上田中学国漢科

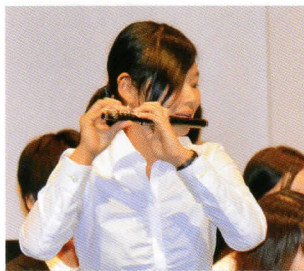
◎あの日聞いた歌 〈編曲〉真島俊夫



司会 太田 つぐみ(112期)

みなさんこんにちは、本日は上田高校吹奏楽団OBOGによる「第1回吹奏楽を楽しむ会」にお越しいただきありがとうございます。上田高校吹奏楽団OBOG会は、昨年10月に「松奏会」として設立し、ちょうど一年を迎えます。今回はその松奏会の記念すべき第1回目のコンサートになります。本日の演奏会には「上田市民吹奏楽団」の皆さま、続いて「上田グローリア合唱団」の皆さまにも参加していただきます。短い時間ではありますが最後までお楽しみください。

本日の司会を務めさせていただきますのは、私上田高校吹奏楽団OG、112期クラリネットパートの太田つぐみです。よろしくお願いいたします。



Pic 湯本有貴(111期)

ただいまのオープニングの曲は、Edwin Franko Goldman作曲、「木陰の散歩道」でした。この曲はニューヨークのセントラルパークの散歩道を歩く人々の姿を描いたものです。曲中では歌声や口笛でメロディーが奏でられ、楽しい情景が表されています。

それではここで、上田高校吹奏楽団OBOG会「松奏会」幹事長であります中村真一よりご挨拶申し上げます。

挨拶 松奏会幹事長 中村真一(62期)



皆さまこんにちは。概略は今司会の方からご説明がありましたので、私からは簡単にご挨拶させていただきます。丁度一年前10月11日上田高校吹奏楽団OBの「松奏会」を立ち上げまして、公園内の市民会館で記念の演奏会を致し、その後設立総会を開催しました。会員は卒業生約1,000人おります。そして12月には会誌を発行し、皆さまのお手元にお届けしております。そのような中で音楽団体ですから、できるだけ演奏会、音楽と密着した形で運営していこうと

考えています。今までは、現役生の皆さんに応援していただいて、演奏会を立ち上げておりましたけれど、今回はOBだけで演奏会をということで、ご覧のように「第1回吹奏楽を楽しむ会」という内容になりました。まだまだメンバーはフルメンバーが揃っていませんけれど、どんどんこれから大勢の皆さんにも参加していただいて、フルメンバーで楽しい演奏会ができるように、さらに歴史を重ねて参りたいと思います。それから今年6月の現役生の皆さんの定期演奏会にも参加させていただきましても、現役生は吹奏楽連盟の東海大会に出場されたということで、本当におめでとうございます(拍手)。これは素晴らしい成果だと思います。ますます現役の皆さんにも頑張ってください、さらに我々OBもこのような演奏会を積み重ねて、上田地域とそれからいろいろなところで活躍されている皆

さんに、さらに上田高校の吹奏楽団のOB会というものを知らしめて、発展させて参りたいと思います。それで今日はそういった意味でまだまだ半人前でございますので、前回と同じように「上田市民吹奏楽団」の皆さんにもゲスト出演していただきます。それから伝統ある「上田グローリア合唱団」の皆さんにも応援出演していただきます。どうかみなさん最後までごゆっくりとお楽しみいただいて、さらにいろいろなお声を聞かせていただいて、楽しい演奏会になるように頑張りますので、よろしくお願い致します。ありがとうございました。

皆さん、さらに上田高校の吹奏楽団のOB会というものを知らしめて、発展させて参りたいと思います。それで今日はそういった意味でまだまだ半人前でございますので、前回と同じように「上田市民吹奏楽団」の皆さんにもゲスト出演していただきます。それから伝統ある「上田グローリア合唱団」の皆さんにも応援出演していただきます。どうかみなさん最後までごゆっくりとお楽しみいただいて、さらにいろいろなお声を聞かせていただいて、楽しい演奏会になるように頑張りますので、よろしくお願い致します。ありがとうございました。



指揮 土屋麻矢果(111期)  
リハーサル時

司会 太田 ありがとうございます。続いては「上田高校校歌」をおおくりいたします。プログラムに歌詞がありますのでご覧ください。本日は現役生の皆さんもお越しいただいておりますので、OBに負けなくらい大きな声で一緒に歌ってください。

司会 太田 麻矢果先輩は私のひとつ上の先輩で、現役時代は学生指揮者として、また同じパートの先輩として本当にたくさんのご指導をいただきました。そこでインタビューしてみたいと思います。先輩今日は久しぶりに(笑)吹奏楽の指揮をしてみて感想はどうですか。

指揮者 土屋麻矢果(111期) 私はいま大学3年生なので、指揮をするのは3年ぶり、普段楽器は吹いているんですが、指揮はしていなかったので、本当に出来るかなという感じで、不安の要素が一杯あるんですけど、懐かしいメンバーや、今まで会ったこともないような上の方々と演奏する機会ができ、そして、私に指揮をする場を与えてくださり、感謝しております。

司会 太田 ありがとうございます。私も麻矢果先輩の指揮で久しぶりに吹くことができ、とてもうれしく思っています。麻矢果先輩の現役時代の思い出を教えてください。



指揮者 土屋 話しだすと夜までかかってしまいそうですが、私が1年生の時の思い出を話させていただきます。上田高校吹奏楽団の伝統で「声出し」というのがあって、いまでもやっていますか?私が1年生の時に、3年生の先輩方が私たちに「気合を見せるから1年生見とけ」と言われて、皆で輪になってワーと声を出して、先輩方の健気さが忘れられなくて、本当にそういう先輩の想いを感じて、3年生になるまで頑張ろうと思いました。声出しが一番の思い出かなと思っています。



Tp 松井佑太朗(109期)



Tp 甲田壮一郎(113期)



Ob 村山史帆(113期)

司会 太田 ありがとうございます。クラリネットパートと言えば、毎年恒例になっていて、何年も続いているという「激辛カレーコンパ」というイベントがあると思うんですけど、ちょっとその時の話を伺いたと思います。

指揮者 土屋 クラリネットパートの伝統で、海野町にベンガルというカレー屋さんがあるんですけど、そちらの一番辛い激辛カレーを、1年生だけは食べなくてはいけないという伝統がありまして、2・3年生は自分の好きな物を頼んで食べて(笑)、1年生が食べるのを、そのタイムを計るといふ(笑)、本当に辛すぎて泣いちゃう人とかいるんですね。でも食べ終わらないとその会は終わらない…となっていて、最近OB達が集まると、そろそろあのカレーを食べたいなあなんて話をしています。(現役生に向かって)まだやっているんですか?クラリネットパートいますか?(まだやっています)、1年生ですか?(2年生です)、1年生に食べさせましたか?(まだです)、アラ〜絶対に食べさせてくださいネ。

司会 太田 ありがとうございます。続いて「あの日聞いた歌」をおおくりします。どこか懐かしく、聴いたこと

のあるメロディーがたくさん出てきますので、一緒に口ずさみながら、麻矢果先輩の指揮に注目しながら聴いてください。



現役の皆さん、お手伝いありがとうございました。

フルート独奏 簾田勝俊(65期) ピアノ伴奏 水野まり子

◎シリクス 〈作曲〉Claude Achille Debussy

◎春の海 〈作曲〉宮城道夫 〈編曲〉吉田雅夫



司会 太田 演奏します1曲目は、ドビッシュー作曲シリクスです。ギリシャ神話に出てくるシリクスは、牧神のパンに一目惚れされます。そんなパンに追いかけられるシリクスは、逃げ惑ううちに葦という植物に姿を変えたと言われていています。パンはその葦になったシリクスの声に聞き惚れ、葦笛を作ったそうです。そのためこの曲は、当初「パンの笛」と呼ばれていました。2曲目にお贈りするのは、宮城道夫作曲「春の海」です。お正月に皆さまも必ず耳にした曲で、箏や尺八で演奏されています。今回はフルートとピアノの演奏でお楽しみください。

それではここで簾田さんにお話を伺ってみたいと思います。簾田さんは長い間フルートを吹かれていますと思いますが、簾田さんの音楽に対するお気持ちを聞かせていただけたらと思います。

簾田勝俊(65期) 経験は余り長くなくて、ブラスバンドは、実は半年で挫折しました。キャノンという会社に勤めていたんですけど、57歳の時小さな会社を作って独立し、時間が出来たので才能が無くても技術屋なので、技術があればなんとかなるかなと、57で始めて10年位になるかな…。実は去年の5月に脳梗塞で倒れて、まったく右半身不随で10日間位ども動かなかったんですけど、喋ることもできなくて、1か月後に少し動き始めて、軽いプラスチックのフルートを持って来てもらい、吹いたら音が出たので、翌日銀のフルート…重かったんですけど、ナースステーションで先生たち20人位に集まっていたいただいて、カッチーニのアヴェマリアを最後まで吹くことができました。



本日65期は演奏者では最高齢者ですが、音楽が出来ないことは、本当に哀しいことだということが、初めてわかりました。今日、僕はソロをやるような者ではありませんが、今の目標は毎年日本クラシックコンクールに出て、予選だけは通過できるようにやってきたので、本選はとんでもないことですが、年齢に関係なく音楽が出来ればと思っています。

春の海は高校に入った時、3年生に横田さんがいまして、フルートの名手で松尾祭の時に同窓会館で、「春の海」をピアノ伴奏でやりました。その時ランパル(ジャン=ピエール・ランパル)が来ていて、フルートは良いなと、やり始めた曲で、思い出の曲です。

## 第2部 演奏 上田市民吹奏楽団

指揮 内山健一

◎ Tomorrow 〈作曲〉Charles Strouse 〈編曲〉西條太貴

◎スピリティッド・アウェイ 〈作曲〉久石譲 〈編曲〉森田一浩



司会 太田 改めましてご紹介させていただきます。第2部のステージは、本日のゲストでもあります上田市民吹奏楽団の皆さまです(拍手)。上田市民吹奏楽団は、社会人になっても楽器を吹きたい、吹奏楽を楽しみたいとの想いから、昭和50年に有志8人で発足し、以来40年に渡り地域音楽文化への寄与や団員相互の親睦を目的として、活動を続けてこられているそうです。また、昨年の松奏会設立記念演奏会でも、ゲスト出演していただきました。そして本日の演奏会開催にあたりましては、大切な打楽器を借用させていただいております。この場をお借りしまして厚くお礼を申し上げます。なお上田市民吹奏楽団は、先日開催されました吹奏楽コンクールにおいて、東海大会職場・一般の部に長野県代表として出場し、見事金賞を受賞されました(拍手)。上田高校吹奏楽団のOBOGも何人か所属されているとのことで、演奏会やコンクールなど、さまざまな場面で活躍されています。

それではここで団長の丸山さんにお話を伺いたいと思います。上田市民吹奏楽団は最初8人で発足したとのことでしたが、今は何人でのどのような活動をされているのかを、お話しください。



団長 丸山邦明(82期) 当初8人でしたが、今は登録者数で70人前後です。実際に活動しているのはそのうちの50人位です。仕事とか出産、育児など色々な理由でお休みしている人もいます。今年から真田中央公民館に場所を変えまして練習をしています。

司会 太田 演奏会を行うとのことですが、お話をお願いします。

団長 丸山 演奏会の宣伝になりますが、今年12月20日曜日に、東御市サンテラスホールにおきまして「ポップスコンサート2015」を開催いたします。聴き慣れた映画音楽とか歌謡曲などを演奏させていただきます。来年5月22日曜日「第40回定期演奏会」を



打楽器をお貸し下さりありがとうございました。

サントミュージゼで開催致します。こちらにつきましては「真田」に係る委嘱作品を考えております。

司会 太田 定期演奏会40回を迎えるとのことで、本当に歴史のある吹奏楽団ですね。まだまだ団員を募集していると伺っていますがいかがですか。

団長 丸山 一時は80人を超える時もありましたが、段々と人数が減ってきております。365日団員を募集しておりますので、今日一緒に吹いた方々とか、諸先輩方々、後輩の皆さん是非一緒に演奏しませんか。上田市民のアマチュアバンドとして、一緒に演奏する仲間を募集しております。今日の演奏には、上田高校OBの方3名に応援をいただいて演奏しております。



## 第3部 演奏 松奏会

指揮 島田貴大(112期)

◎ Flashing Winds 〈作曲〉Jan Van der Roost

◎ さくらのうた 〈作曲〉福田洋介

◎ プロヴァンスの風 〈作曲〉田坂直樹



指揮 島田貴大(112期) リハーサル時

司会 太田 第3部のステージとなります。初めにおおくりした曲は、Jan Van der Roost作曲の「Flashing Winds」です。題名を直訳すると「煌めく風」になりますが、煌めく管楽器と掛けられていると言われております。その題名通りリズムカルで爽やかな曲です。

それではここで指揮者を紹介させていただきます。第3部の指揮を執るのは上田高校吹奏楽団112期OBの島田貴大くんです(拍手)。現役時代はトロンボーンパートで学生指揮者として活躍していました。それではここで少しお話を伺いたいと思います。島田くんは学生指揮者ということで現役時代たくさんの曲を振ったと思いますが、思い出に残っている曲やステージはありますか。

指揮者 島田貴大(112期) 112期の島田です。よろしく申し上げます。この人同期なんですけど、島田くんなんていわれることめったにないので、いま気持ち悪い感じになっています(笑)。一番印象に残っている曲といえば、3年生の定期演奏会の時にルイ・ブルジョ

アの賛美歌による変奏曲をやったんですけど、定期演奏会の構想をどんな曲にするのかの前の段階から、顧問にやらせてくださいとずーと言い続けていたら、「それでは今度の数学のテストでちゃんとした点数を取ったらやらせてやるよ」と言われ(笑)、なんとかそのテストだけ頑張っ、追試を免れてなんとかかできるようになりました。ものすごく難しい曲なんですけれど、皆に頑張ってもらって楽しく振ることができました。

## 楽しむ会



**司会 太田** 当時のことが思い出されます(笑)。上田高校吹奏楽団は、県内でも男子班員の数が多いということで、「男子会」という名の団体を結成して、様々な楽しそうな活動をしていましたが、何か思い出を教えてください。

**指揮者 島田** 僕の代の二つか三つ上の先輩から、女子は「女子会」があるので男子は…吹奏楽の中では男子の比率が少ないので、人気がないと言うか、地位が低いので結束してなんとかしようと「男子会」を作って、僕の代は8人いまして、しょっちゅう何の意味も無く、ずーと一緒にいるんですよ。気持ち悪いと良く言われましたが、ここにいる清水樹士くんや…空いている家が一軒あって、男子8人で合宿するという話になって、その家は一晩中楽器を吹いていても良いよ、という話になっていて、真夜中の1時や2時までずーと楽器を吹いて、寝ている奴もいるんですけど、そいつの耳元で楽器を吹いて寝かせないとか、そんな楽しかったこともあって、今でも大学が近い連中は集まったりしています。

**司会 太田** (紋切り口調で)楽しいお話ありがとうございました(笑)。それでは続きまして2012年度全日本吹奏楽コンクール課題曲から、福田洋介作曲「さくらのうた」、そして今年度課題曲より田坂真樹作曲「プロヴァンスの風」をおおくりします。島田君に曲の紹介をしていただきます。

**指揮者 島田** 「さくらのうた」は2012年の課題曲として、先ほどの「Flashing Winds」とは正反対で、きれいな穏やかな感じで、季節はさくらでは無いんですけど、そのはかなさ、はかない美しさを感じ取ってもらえればうれしいです。「プロヴァンスの風」は2015年の課題曲ですが、プロヴァンスと言ったらフランスですけど、スペインらしさもあったりして、すごく躍動感のあるマーチになっているので、楽しんで聴いていただければと思います。



## フィナーレ 演奏 グローリア合唱団・松奏会

指揮 百瀬和紀(58期)

◎タンホイザー大行進曲 (作曲)Richard Wagner  
(編曲)畑田一心(72期)

上田グローリア合唱団(小山章三顧問・笹沢良子団長) 昭和26年創立、定期演奏会やサロンコンサートの開催、各種合唱祭、交歓演奏会に参加しています。創設者であり主宰者であります、故長井一成先生のご遺志を受け継ぎ、これからも地域の皆さまに愛される演奏活動を行っていきます。



指揮 百瀬和紀(58期)  
リハーサル時

**司会 太田** 最後を締めくくるのはタンホイザー大行進曲です。この曲は歌劇「タンホイザーとヴァルトブルクの歌合戦」の2幕で演奏されます。ヴァルトブルク城の大広間を舞台に、集まって来た貴族や騎士たちが領主を称え歌います。本日は、上田グローリア合唱団の皆さまとの合同演奏です。そして指揮は上田高校吹奏楽



団OBOG会会長百瀬和紀先生です(拍手)。

百瀬先生は上田高校58期の卒業生です。東京芸術大学卒業後は、NHK交響楽団で首席ティンパニー奏者を36年間務められました。また国立音楽大学教授として、後進の指導に当たられておりました。現在は日本打楽器協会理事長、東京パーカッションクラブ主宰、「百瀬和紀と音楽仲間たち」による各種のコンサートを企画、演奏会を行っております。それでは百瀬先生からひとことお願いいたします。



**会長 百瀬和紀(58期)**

こんにちは。今日は金管の皆さんにはきつい曲が並んでいるので、バテバテになるといけないので、少し時間をいただきます。

私は58期でこの中でも古株のほうです。上田高校吹奏楽団のOB会「松



グローリア合唱団リハーサル時



五味敬一郎(57期)



阿部剛士(58期)

奏会」は昨年できました。昨年は、現役の吹奏楽団にOBOGも参加させてもらったの合同演奏でしたが、今年はどうひとつ頑張ってOBOGでやってみようじゃないかと、そこで第1回となりました。第1回となれば第2回もやらなければならないと、プレッシャーになります。まずはがんばって演奏会をやってみようということでありました。それとこの会をつくるにあたっての趣旨に、もちろん上田高校吹奏楽団を支えて行こうが第一ですが、もうひとつ地域の音楽文化向上のために何か出来るのではないかと、何かしようよと…、そのような趣旨の基にこの会がつけられました。それで、今回はお願いをしまして、後ろに並んでいただ

ております「上田グローリア合唱団」に賛助出演をして頂きました。実は私もグローリア合唱団に1年ほど入っておりました。ボスの長井一成先生に「お前も出て来い」と言われ、琴光堂の二階で練習していました。今日のこのグローリアの中にも吹奏楽OBがいて、ご覧のようにほとんどの皆さんは制服ですが、制服で無い人が2人います。ずーと続けられて来られた、57期五味先輩、58期阿部副会長です。

今回のタンホイザー大行進曲のご指導いただきました、合唱団指



グローリア合唱団指揮者  
柳沢順子先生

揮者、柳沢順子先生です(拍手)。吹奏楽、合唱それぞれで練習はしてきましたが、実を言いますと、このバンドと合唱団を合わせた、要するに一緒に練習したのは今日が初めてです(笑)。いろいろ皆さん都合がありますね。しかし皆さんのご期待以上の演奏ができるのではないかと思います。次にこの楽譜ですけど、

本来はオペラ、オーケストラの楽譜しか無いものを、吹奏楽用にアレンジした楽譜と、そして合唱団のためにアレンジされた楽譜、そのふたつを集めたので、寸法が違ってたりで(笑)大変でした。合唱は、上田高校OBの畑田一心先生(72期)、いま佐久市立東中学の先生をやっていらっしゃるんですが、編曲していただいて今日の演奏ができるようになりました。

なお11月15日(日曜日)、サントミュージアムに於いて「上田グローリア合唱団第60回定期演奏会」が行われますので、みなさんどうぞお出かけください。



表紙から続き

## ステージ上andスタッフで輝いているOBOGたち

100字  
コメント

●106期パーカッションコマイもとい篠原恵介: 松奏会第1回演奏会、とても楽しく演奏させていただきました。今回は同期や重なっていた先輩・後輩もおらず、一抹の寂しさも… 次回こそはということで、トスカとかサイゴンとかマゼランと聞いて懐かしさを感じた皆様はご準備のほどよろしくをお願いしますね。●109期クラリネット中山結: OB会を設立したいと思った最初のきっかけであるOB演奏会。苦楽を共にしてきた同輩後輩から、OB会を通じて知り合った先輩後輩まで、一緒に演奏できたことは本当に感慨深いです。この演奏会が、OB会の更なるステップに繋がりますように! ●109期ホルン山本啓貴: ふらっと寄ってさざっと演奏しようと思っていればそこはかつての班活のような過酷なりハースルが待っていて、そうだ、これだ(笑)と昔の記憶に思いを馳せながら演奏をしていました。体は衰えようとも皆様の変わらない熱意を強く感じました。●111期打楽器工藤千尋: 現在は吹奏楽から離れているのですが、大先輩や懐かしい仲間たちと一つの音楽をつくる楽しさを久しぶりに味わう機会をいただき、とても充実した演奏会でした。そして、改めて上田高校吹奏楽班の歴史や伝統の厚みを感じることができ、また自分もその一員であることを誇りに

思いました。これからもこの縦の繋がりを大切にしていきたいです。●111期バスクリネット白川美德: 年代は違えど、同じように上田高校吹奏楽団として楽器を吹いていたOBが集まって一緒に演奏でき、とても貴重な時間でした。卒業してからも、OBとして吹奏楽に携わっていきける事、幸せに思いました。●111期フルート土屋若菜: 懐かしい人たちとまた一緒に演奏することができ、とても楽しかったです。良い機会ありがとうございました。●111期フルート湯本有貴: 久しぶりの演奏会でした。懐かしい班員たちとの再会や、たくさんの先輩たちとの出会いもあり、楽しんで参加させていただきました。機会があればまたぜひ参加したいです。運営の方のお手伝いが全くできなかったのも、また少しずつ関わればと思います。●112期クラリネット太田つぐみ: 今回、OBの方々や世代を越えた関わりをもてたこと、またMCも含め演奏会を楽しめたことを非常に嬉しく思います。今後「松奏会」が、OBのみならず現役生や地域の方とともに発展していけるよう、関わっていききたいです。●112期フルート中澤沙英: 今回は演奏会スタッフとして事前の打ち合わせやリハ本番を通じて、様々な年代の上田高校吹奏楽班のOBの方々とお話しさせていただきました。

OB2年目を迎え、これからも積極的に現役をサポートできるよう、OB会に貢献していきたいと思えます。●113期クラリネット唐沢紗織: 私は大学生になってから楽団などには入っておらず、ほとんど楽器を吹いていませんでしたが、久しぶりに吹きたいという思いから今回参加させていただきました。周りは私より年上の方ばかりでかなり緊張もしたのですが、参加してみて、音楽に年齢は関係ないのだなと感じました。今回は第1回ということでこじんまりとした演奏会ではあったと思いますが、いつかもっと大きな演奏会ができればなと改めて感じる事ができました。運営に携わってくださった全ての方々、ありがとうございました。

●113期元チューバ現トロンボーン佐藤みき: 私は高校までTubを吹いていましたが大学のオケではTbを担当することになり、今回の吹奏楽を楽しむ会はTbで参加しました。今回の演奏会では先輩方から昔話などを聞かせていただき、とてもよい経験となりました。



## 第2回松奏会総会

■ 2015年10月11日(日) 午後4時  
 ■ 上田創造館文化ホール



写真左から中村眞一幹事長(62期)、沓掛重憲経理局長(67期)、小山比呂志監査役(60期)、阿部剛士副会長(58期)、百瀬和紀会長(58期)、吉池文男事務局長(65期)、塩沢崇企画担当幹事(69期)、西沢賢史広報局長(63期)

### 司会挨拶 幹事長 中村眞一(62期)

総会の進行を務めます幹事長の62期中村眞一でございます。よろしくお願ひ致します。会に先立ちましてただ今の演奏会スタッフの皆さんはじめ、演奏された皆さんすばらしい演奏会ありがとうございました。皆さん拍手をお願いします(拍手)。本日は東京の方からも来ていただいたり、上田高校吹奏楽団顧問の近藤玲先生や、現役の皆さん大勢に出ていただきすばらしい会ができたと思います。これを根気よく続けていって、すばらしい会にしたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。昨年の10月11日に松奏会立ち上

げの記念演奏会、総会を執り行いましたけれども、27年度の「松奏会総会」を只今より開催致します。

### 会長挨拶 百瀬和紀(58期)

みなさんお疲れ様でした。まだ演奏の興奮冷めやらずですが、昨年松奏会が発足し上田高校定期演奏会に参加させて頂きました。今回はOBだけで総会の前に演奏会をやる、ということで演奏の方少々心配していましたが各担当役員の皆さんが忙しいなか動いてくれまして「第1回吹奏楽をたのしみ会」無時終了致しました。特に上田市吹の丸山氏からは演目、綿密なタイムスケジュールが生まれ、随時連絡を頂き安心して演奏の方にかかることが出来ました、ありがとうございました。ステージの上でも言いましたが、この会の目的の一つに、活動を通して地域の音楽文化発展のために寄与すると謳ってあります。今回地元の「グローリア合唱団」の皆様にはこの会の趣旨に賛同してご出演いただきました。感謝申し上げます。このあとは、お手元の議案書に則って十分な審議をお願いしたいと思います。



## 第1号議案 第1期 平成26年度事業報告(平成26年10月~27年3月) 事務局長 吉池文男(65期)

年	月 日	イベント	議題・内容
平成26年	10月11日	記念演奏会	・上田市民会館
		設立総会・懇親会	・上田高校同窓会館(参加者111名)
	10月22日	第1回常任幹事会	・記念演奏会、設立総会、懇親会の総括 ・今後の業務分担、課題、スケジュール ・会誌の企画及び発行計画
	11月19日	第2回常任幹事会	・名簿の取扱いについて ・会誌及び広報について ・今後の松奏会演奏会について
12月17日	第3回常任幹事会	・会誌「松奏」の発送(約1,100部) ・松奏会ホームページの引継ぎ等について	
平成27年	1月21日	第4回常任幹事会	・会誌発送に係る経理報告 ・松奏会ホームページについて ・27年度のOB演奏会について
	2月4日	臨時常任幹事会	・現在までの経理報告 ・松奏会ホームページについて ・OB演奏会について
	2月14日	拡大常任幹事会・懇親会	・活動報告及び今後の計画 ・平成27年度の活動計画
	3月18日	第5回常任幹事会	・OB演奏会日程について ・会計監査について

演奏会のあり方等、多くの意見が出されましたので書き留めました。

### ■演奏会の場所について

●サントミュージアが完成したが、市民会館のときの状況と変わり自主事業・利用希望が増え予約が取れない。●13か月前に予約、希望者重複の場合は抽選。●今回は中央公民館、音楽村が取れず、創造館が空いていたので確保した。●上田駅からアクセスの便が良い所。●借用料が安い所。●ステージが広い所。

### ■演奏会の時期は

●OBの集まりやすい時はいつか。●春休み3月、他の高校のOB会はこの時期が多い。大学生が帰省しているので集まりやすい。●3月は卒業式、高

校入試の行事、東信音楽祭、県吹奏楽フェスティバル、室内楽班の定演等が重なり現役の協力は難しい。●夏休み期間中の9月末はどうか。

### ■楽器(特に打楽器)をどうするか

●今回は外部から借りられたが継続的には不可能。●運送費が掛かる。●他校のOB会は学校から借りている。

### ■スタッフの担い手、現役との関わりは

●卒後1~2年のOBOGを中心とした若手中心で運営できれば良いが。●地元にいる諸先輩はサポートする。●現役定演の時のOBOGの手伝いがすばらしい。●OBOGが現役生へ負担をかけるようなことをしたらいけない。●もっと現役生の意向を聞く必要がある。



第2号議案 第1期平成26年度 収支決算報告等

経理局長 沓掛重憲(67期)

収入総額 1,648,024円 支出総額 1,113,937円 差引残高 534,087円

収入の部 摘要	予 算 (A)		決 算 (B)		(B)-(A)
	金額(円)	概 要	金額(円)	概 要	
前年度繰越金	0		0		0
年会費	300,000	150名	596,000	294名(次年度以降2名10千円)	296,000
特別会費	450,000	150名	358,000	会員111名および顧問	-92,000
広告費	500,000	総会・会誌	475,000	演奏会のみ40社	-25,000
協賛金	100,000		219,000	30名	119,000
雑収入	0		24	利子	24
合 計	1,350,000		1,648,024		298,024

支出の部 摘要	予 算 (A)		決 算 (B)		(B)-(A)
	金額(円)	概 要	金額(円)	概 要	
総務費	160,000	会議・通信・事務・発送	165,846	会議・通信・事務・発送・振込手数料	5,846
会誌費	200,000	制作	281,074	制作・発送	81,074
総会費	700,000	印刷・運営	383,590	印刷・運営・発送	-316,410
演奏会費	0		234,267	印刷・会場・謝礼等	234,267
学生協賛金	100,000		27,000	楽器運送	-73,000
交際費	20,000		22,160		2,160
IT運営費	50,000		0		-50,000
繰越金	120,000	予備・繰越	534,087		414,087
合 計	1,350,000		1,648,024		298,024

会計監査報告

監査役 小山比呂志

下記監査役は、平成26年10月1日から平成27年3月31日までの平成26年度の収支決算監査状況について報告致します。諸帳簿及び金銭等を監査の結果、適正かつ正確であることを認めます。

平成27年6月21日 監査役 小山比呂志・市川知

第3号議案 第1期平成27年度事業計画(平成27年4月~28年3月)

事務局企画担当幹事 塩沢崇(65期)

年	月 日	イ ベ ン ト	議 題 ・ 内 容
平成27年	4月15日	第6回 常任幹事会	・OB演奏会日程について ・上記の練習日について
	5月20日	第7回 常任幹事会	・6/21現役定演OB合同ステージについて ・10/11「吹奏楽を楽しむ会(仮)」について ・6/21全体幹事会について
	6月16日	臨時 常任幹事会	・6/21定演OB合同ステージについて ・6/21全体幹事会の議題検討
	6月21日	定演OB合同ステージ 全体幹事会・懇親会	・サントミュージゼ(曲目:威風堂々) ・ささや(参加者32名)
	7月15日	第8回 常任幹事会	・10/11総会・懇親会について ・10/11「吹奏楽を楽しむ会」について
	8月15日	臨時 常任幹事会 演奏練習日①	・総会・吹奏楽を楽しむ会発送準備(1013通) ・上田高校同窓会館
	8月20日	第9回 常任幹事会	・総会等の準備状況、返信状況について ・総会等の経費見積りについて
	9月12日	演奏練習日②	・上田高校同窓会館
	9月16日	第10回 常任幹事会	・総会資料の検討 ・「吹奏楽を楽しむ会」のプログラム検討
	9月30日	臨時 常任幹事会	・第10回常任幹事会の検討事項再チェック
	10月10日	演奏練習日③	・上田高校同窓会館 ・上田創造館文化ホール
	10月11日	吹奏楽を楽しむ会 総会・懇親会	・上田創造館文化ホール ・上田創造館文化ホール・ホワイエ
	10月21日	第11回 常任幹事会	
	11月18日	第12回 常任幹事会	
	12月16日	第13回 常任幹事会	・会誌「松奏」発送予定
	12月20日	拡大 常任幹事会	・忘年会
平成28年	1月20日	第14回 常任幹事会	
	2月17日	第15回 常任幹事会	
	3月16日	第16回 常任幹事会	

# 松奏会懇親会

■ 2015年10月11日 午後5時  
■ 上田創造館文化ホール・ホワイエ

## 開会の辞

学年幹事 塚田晃(60期)

今回の演奏会、企画から実行に移すまで大変ご苦労さまでした。お陰様で非常に楽しく演奏を聴くことができました。それにしてもOBの方々、なかなかやりますね(笑)。おひとりくらいキィてな音を出すかと楽しみにしていましたが、それも無く見事な演奏でびっくりしました。それに65期のフルートソロの簾田さん、とても脳梗塞で倒れられた方とは思えない演奏で、この次、来年も是非演奏をお聞かせ願いたい、大きな励みになるのではと思います。それに校歌ですけど、何迎聞いても良いものですね。特に私は4番の終わりの「いざ百難に試みむ」ここを歌いますと、かつて非常に多感だった、若かった頃を思い出し、胸にジンとくるものを感じます。さてお待ちかねの懇親会、大いに飲んで、食べて、いろいろ語って、楽しんでいただけたらと思います。(拍手)



## 挨拶

会長 百瀬和紀(58期)

吹奏楽を楽しむ会が無事終わりました、お褒めの言葉もいただきまして、思っていた以上に上手くいったのではと思います(拍手)。会員によるソロ、アンサンブルそして上田市民吹奏楽団のお助けをいただいたこと、そして吹奏楽と合唱によるタンホイザーより「大行進曲(グロリア合唱団)」の皆様協力して頂き大いに盛り上がりました。これからの松奏会としては、吹奏楽を通して上田高校に限らずにいろいろな形で一緒に活動することで、何か生まれて来るのではないかと感じました。総会も皆さんの協力により無事終了いたしました。(拍手)



## 来賓祝辞

上田高校吹奏楽団顧問

近藤 玲先生

みなさまこんにちは、そして今年度の「第1回吹奏楽を楽しむ会」のご成功、誠におめでとうございます。先程お話にもございましたが、先年度の演奏会から現役生と松奏会が、どのように一緒に活動していけるかどうか、これからも考えていかなければならないと思います。



今後も松奏会が益々発展いたしますようご祈念申し上げて、甚だ簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。(拍手)

## 祝電披露

芸術の秋となりました。本日は第1回吹奏楽を楽しむ会のご開催おめでとうございます。本日のご盛会をお喜び申し上げます。また上田高校吹奏楽団への日頃のご支援ご鞭撻に厚くお礼申し上げます。皆さまの今後ますますのご活躍とさらなるご発展を心からご祈念申し上げます。上田高等学校吹奏楽団一同 (拍手)

## 差し入れ披露

事務局企画担当幹事 塩沢崇(69期)

松茸酒 信州上田の秋の名物と言えば…松茸ですね。松茸をたっぷり入れた松茸酒を用意しました。それに、妻が出掛けに渡してくれた手製のパウンドケーキです。皆さん召し上がってください。(拍手)

## 乾杯

宮澤良和(53期)

多分今日来ている中では最年長かと思えます。去年、松奏会の設立の時に出席させていただきました、感激して嬉しかった事が二つあります。ひとつは、校歌が上田松尾高校と同じだったんですね。「春縹渺の末けむる」あのような校歌が生き残っているとは思わなくて感激しました。もうひとつは、上田高校の生徒に会ってびっくりしました。ほとんど女子生徒だけでしたが、私8年ほど前まで学習院の女子高校の近くに住んでいまして、その生徒も品が良いですが、上田高校の生徒のすばらしさは品が良く笑顔が素敵でした。言葉を交わしましたが対応がすばらしくて、上田松尾高校の後輩たちに会い感激しました。学習院の生徒はまず笑顔を見せません。若い皆さんが懇親会にも参加してくれると、歳を取った私にはうれしいと思います。上田高校吹奏楽団OB会「松奏会」と現役の吹奏楽団のご活躍と、皆さま方のご健勝をお祈りして乾杯をいたします。「乾杯」(拍手)



## 歌唱指導

藤沢章彦(63期)

「3年生の時に公募があり応募して採用された。同期の矢島勝美さんが作詞してそれに曲を付けた。」とのこと、応援歌No.5「真田勇士の」作曲者から直々に歌唱指導を受け皆で歌いました。楽譜は78期小池理恵子さんが娘さんの生徒手帳から拡大コピーしました。





近藤先生と53期～62期の皆さん



110期～113期の皆さん



63期～65期の皆さん



全員で校歌斉唱



66期～70期の皆さん

### 閉会の辞

広報局IT担当幹事  
湯本孝一(70期)



第1回吹奏楽を楽しむ会の看板を作った際には、2回目はあるのかと思っておりましたが、今日2回目のアナウンスが流れて決まってしまった感じです(笑)。

年寄りから若い人たちの力が融合して引き継がれていくことで、この会も有意義な会になっていくと思います。今後も盛り立てていきましょう。本日は大変ありがとうございました。(拍手)



71期～109期の皆さん



## 第40回定期演奏会現役・松奏会合同演奏

■ 2015年6月21日 ■ 上田サントミュージゼ

◎威風堂々 〈作曲〉エドワード・エルガー



右側に松奏会受付を設置していただきました

司会 太田つぐみさん(112期)

第一部最後の曲は、OBOG会である松奏会と現役生の合同演奏です。

それではここで上田高校吹奏楽団OG109期、OBOG会設立や松奏会で中心となって活躍されています中山結さんにマイクをお渡します。それでは結さんお願いします。

中山結さん(109期)

ただいまご紹介にあずかりました、上田高校を卒業して5年目になりますOGの中山結と申します。どうぞよろしくお願いたします。私たちは数年間の準備期間を経て昨年秋に吹奏楽団のOBOG会である松奏会を発足することができました。上田高校吹奏楽団は60年以上の歴史を持っており、1,000名以上の会員を擁しております。OBOG会が設立したことをキッカケに頑張る現役生をさらにバックアッ

プし、母校上田高校ひいては上田地域の音楽文化の発展に寄与できたら良いなと考えております。どうか皆様に温かいご理解ご協力をお願いいたします。本日はOBOG会から有志30名が現役生に加わり、100名以上の大合奏をお届けします。演奏曲はエルガー作曲威風堂々です。皆様もCMなどでよく聞いたことがある曲かと思ひます。これからどんな演奏になるか楽しみです。じつは、今ステージに上がっている現役生とOBOG達、最年長のOBとの年齢差ですがなんと58歳です。多くの年代が一堂に会して吹奏楽団の絆ですとか伝統を感じていただけたら幸いです。指揮をしていただける百瀬先生をご紹介します。百瀬和紀先生は北御牧中学校を卒業され上田高校吹奏楽団、そして東京芸術大学を卒業され、NHK交響楽団で首席ティンパニー奏者を務められました。現在日本打楽器協会理事を務められ、全国の学校で吹奏楽の指導にあたられています。では百瀬先生お願いたします。



### 今年の成績

8月 1日	東北信地区大会	金賞代表	須坂メセナホール
8月11日	長野県大会	金賞代表	ホクト文化ホール
8月30日	第70回東海大会	銅賞	三重県文化会館
9月13日	中部日本長野大会	銀賞	ホクト文化ホール

## 第40回定期演奏会に現役・松奏会合同ステージに参加して

●65期トロンボーン吉池文男:OB参加者一覧見ると、65期の私が一番年上。現役2年生が115期とか。その差50年ではあるが、現役と同じ感覚では演奏できたつもり。しかし、眼鏡を替えても音符が五線の上か間か区別がつかなくまいました。●69期バストロンボーン塩沢崇:もう一度仲間と一緒に演奏したい…。の想いを現役の皆さんのエネルギーを頂いて実現することができました。共に奏で合うことで、皆さんの応援ができればと参加しました。若い皆さんの中に入ってたくさん力をいただくことができました。改めて皆様に厚く感謝申し上げます。●73期フルート小岩井秀樹:年1回の演奏会参加を2年連続で果たせました。感謝です。世代を超えた方々と音楽をとおしての交流は感動モノです。私の演奏技術が伴えばさらに感動が二乗されるでしょうに。年1回を少しずつ増やしていきたい。●70期フルート湯本孝一:名簿に入れておいたからと同期に言われ、1曲だけならと参加しました。音符を追うことに必死でしたが、本番が終わってからも動かない指が



憶えているという感覚が残りました。「やってみて、なんぼ」の世界でした。●82期BSax丸山邦明:40回の記念となる定期演奏会に参加させていただきありがとうございます。現役の皆さんのこれからの益々のご活躍ご発展を祈念申し上げます。●83期トランペット深井一也:定期演奏会の盛会おめでとうございます。現役生の素晴らしい演奏を聴いて感動しました。これからも頑張ってください。30年ぶりに吹奏楽を演奏して、懐かしさと共に非常に緊張しました。ありがとうございます。●109期クラリネット中山結:祝、第40回定期演奏会!改めて吹奏楽団の歴史を感じます。威風堂々は言わずも

がな、クラリネット6世代で開演前演奏できたことにも感謝!最後にこの場をお借りして、MCの訂正を…百瀬先生は東京藝大のご出身です。

●113期ファゴット宮原有里菜:私は今年初めてOGとして定期演奏会に参加し、実際にお手伝いをする中で、改めて定期演奏会は現役生だけでなく、たくさんの方々に支えられて成り立っているのだな、と感じることができました。

●113期サクソ安井美夢:卒業して、吹奏楽からは離れてしまいましたが現役生と一緒に演奏し、自分が現役の頃のことを懐かしく思ったり、現在自分が関わる音楽とは違う音楽に触れて新鮮な気持ちになったりと、吹奏楽がとても恋しくなりました。



# 合同演奏に参加!

## プロで活躍している、トランペッター 83期深井一也さんにお聞きしました。



めてギャラを貰ったのも、学生バンドの営業のR&Bバンドでした。その頃はグランドキャバレーやダンスホールが沢山あって、ジャズビッグバンドが入っていました。そこで吹かせてもらったり、ライブハウスでは、刺激的なジャムセッションも、沢山あって通いまくってました。そこで武者修行をした感じです。そのまま卒業後も居いてしまったというのが正直なところで、気がついたら演奏家になっていたという、なんの参考にもならない話で、申し訳ないです。音楽大学などで、正式な音楽教育を受けた諸氏には頭が上がりません。ただ、音楽が大好きで、ラッパを吹くのが楽しいという気持ちだけは、持ち続けていた(悔しくて泣く事も多かった)ような気がします。月2万7千円プロ無しアパート貧乏生活でも毎日キャバレーやダンスホールに通って演奏するのが楽しかったですね。

### ●毎日の練習法は?

ロングトーンは必ずやります。ジャズトランペッターのブライアン・リンチ氏が「ロングトーンは音楽の神様に祈りを捧げる行為」と言っていたのを真に受けてやっています。気をつけている事はピアノシモで、自分の音色を良く聴く事です。次にリップフレキシビリティの練習です。俗にいうリップスラーですね。リップトリルも口周りの筋力トレーニングとして、よくやります。これも、フォルテは厳禁で大きくてもメゾフォルテくらいです。全て休みながら2、3時間ですね。毎日やっているのはこんな感じです。あとは毎日のステージが修行という感じです。又、トランペットを練習する上で、僕がレッスンで使う本を紹介すると、コリンのリップフレキシビリティの本とクラーク、アーバン3冊あれば充分です。一番気をつけている事は、良い音色(サウンド)で吹けているか、よく聴く事です。細かく言えば、歯の間隔、舌の位置、

口内の形状、呼吸の仕方、諸々ありますが、頑張てやってみてください。ただし、吹きすぎる事は危険です。吹いた時間と同じ時間の休憩が必要です。

### ●プロをめざすには?

高校生の頃は、頭の片隅では考えていましたが、プロを目指すという事を本気で考えてはいませんでした。ピアノも弾けないし音楽大学は無理ですし...。そんなわけで、普通に横浜の大学に入って、ジャズ研に入ったものの、奏法が自己流で行き詰まりを感じてしまい、個人レッスンに通い始めました。横浜のジャズライブハウスやジャズ喫茶のマスターに、教えてくれそうな先生を紹介してもらいました。学生時代は週イチで、ずっとレッスンに通いました。今でも、その師匠は大恩人です。教室で授業を受けている時間よりも、ジャズ研の部室に居る時間が、圧倒的に多いという文字通りの落第生でした...。初

### ●現在の活動は?

小編成のコンボからビッグバンド、スタジオワーク、歌謡曲からジャズまで、節操なく演奏しています。三原綱木&ザ・ニューブリードに所属し、NHK紅白歌合戦、NHK歌謡コンサート、などTV、ラジオの音楽番組を担当して演奏しています。その他、自己のジャズバンドや、様々なバンドで、ライブハウスなどで演奏しています。レッスンも承っております。

応援しよう! プロやセミプロで活動するOB・OGたち

氏名	卒業期	楽器	活動の内容・おもな所属など	
			メールアドレス	ホームページ
百瀬和紀	58	打楽器	元NHK交響楽団首席ティンパニ奏者、日本打楽器協会理事長 momose@mb.rosenet.ne.jp	955
黒坂黒太郎 (本名正文)	66	コカリナ	コカリナ奏者、コカリナ創始者、信州上田観光大使 kuro@waltz.plala.or.jp	81 房
武井 功	82	打楽器	ラテンパーカッションist takei332@ybb.ne.jp	361
深井一也	83	トランペット	ジャズトランペット・「三原綱木&ザ・ニューブリード」、横浜ジャム音楽学院講師ほか deep@d5.dion.ne.jp	191
奥村 晶	84	トランペット	トランペット(フリーランス)・「渡辺貞夫ビッグバンド」、「熱帯 Jazz 楽団」、「小管根真& No Name Horses」、スタジオレコーディング、国立音楽大学非常勤講師ほか muraoku@nifty.com	利 101
荻原松美	85	打楽器	シエナウインドオーケストラ、小諸高等学校音楽科、尚美ミュージックカレッジ非常勤講師 ogimatsu@gmail.com	101
武田理恵子	86	フルート	フリーランス・上田市真田在住・フルート教室 rieko.913.fl@docomo.ne.jp	402
奥村 晃	89	トロンボーン	新日本フィルハーモニー管弦楽団 kohbone@m5.dion.ne.jp kohbone@ezweb.ne.jp	337
後藤慎介	93	トランペット	東京ニューシティ管弦楽団 shinsuke510trp@docomo.ne.jp shinsuke510trp@gmail.com	011
竹内友二	98	尺八	都山流尺八楽会師範、2013~15年都山流尺八本曲コンクール全国大会出場、サントミュージゼオープン記念イベントで演奏 yuji.bamboo@gmail.com	332
窪田健志	99	打楽器	名古屋フィルハーモニー交響楽団首席ティンパニ・打楽器奏者 take_perc@hotmail.co.jp	024
石井聡恵	102	オーボエ	ensembleNOVA、佐久演奏家協会所属 parade-der-zinnsoldaten.227@docomo.ne.jp	
大西敏幸	102	トランペット	兵庫芸術文化センター管弦楽団 toshi8149@docomo.ne.jp	49
高橋真理	103	クラリネット	フリーランス・軽井沢在住 島村楽器佐久平店講師など mari.t.clarinet@gmail.com	
三井崇裕	105	クラリネット	東京芸術大学大学院修士課程在学中 fight-scale.cavallini.hntd@ezweb.ne.jp	318

●掲載ご希望の方、掲載を薦めたい方ご連絡ください。同期、前後の卒業期の皆さん情報提供をお願いします。

●地域で音楽活動を進めている方、音楽活動グループのメンバーを募集している方ご連絡ください。

事務局メールアドレス: uedahi.wo.obog@gmail.com

## 58 期東京「二木会」

青木淳・宮川克彦・市川賢次  
金井久・森邦夫・北村尚巳  
久保田達夫・百瀬和紀

## 滝澤 晃(62期)

## 62期 合唱班

あなたの“キレイ”も  
応援するお店です。  
お肌の悩みは  
おまかせ下さい。



申州屋  
COSMETIC NEWS

上田中央一番街 TEL22-0534 FAX24-8451 10:00~19:00(火曜定休)

## 上田第三木材

島田基正 (62期)

## 上原薬局

上原 剛 (62期)

## アートサロン千曲

西澤賢史 (63期)

〒 387-0012 長野県千曲市桜堂 511-2  
TEL 090-4544-1246



JAPAN PERCUSSION CENTER

# ジャパンパーカッションセンター

コンサート・パーカッションから民族楽器、ドラムセットまであらゆるパーカッションが勢揃い。J・P・Cはパーカッションの宝島。

## 2F Drum City ドラムシティ

壁面いっぱいのスネアドラムとシンバル、フロアを埋め尽くす迫力のドラムセット。スティック、ヘッドなど充実の消耗品たち!そして、確かなスキルと豊富な経験を持つスタッフが、あなたにとって最高の楽器を選ぶお手伝いをいたします。



## 3F Ethnic City エスニックシティ

JPC3Fには文字通り、世界各国の打楽器が所狭しと並べられています。さらにそれぞれの種類も豊富!コンガ1つとってもリーズナブルなものから最高クオリティのものまで勢揃い! お好きなものを選びます。楽器としてではなく、アクセサリーやインテリアとして楽しめるアイデアも盛り沢山!



## 5・6F Percussion City パーカッションシティ

パーカッションシティにはおなじみのコンサートパーカッションが勢揃い!!カステネット、トライアングル、タンバリンなどの小物からグロッケン、マリンバ、ティンパニなどすべて試奏OK。マレットも300種類以上の中から好きなタイプを選びます。楽譜やCDも豊富に取り揃えています。



Japan Percussion Center

## ジャパンパーカッションセンター

〒111-8567 東京都台東区西浅草1-7-1 コマキビル  
営業時間/11:00~20:00

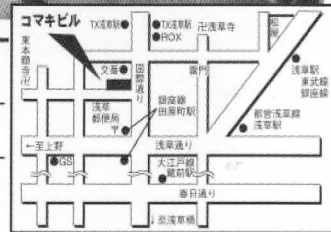
<http://www.komakimusic.co.jp/>

●東京メトロ銀座線原町駅徒歩1分 ●都営浅草線、TX浅草駅徒歩5分 ●都営大江戸線蔵前駅徒歩7分 ●タクシー・上野駅より5分

5・6F パーカッションシティ 03-3845-3041

3F エスニックシティ 03-3842-6042

2F ドラムシティ 03-3842-6044



高齢社会対応型の増改専門店

株式会社 **昭和設備工業**

代表取締役社長 手塚 正 (65期)

〒386-0012 長野県上田市中央 2-22-16

TEL : 0268-24-3911

FAX : 0268-22-1168

# PICTRAN

写真・アート用インクジェットメディア  
最高画質・最高品質・最多品種

(お求め)

ヨドバシカメラ全店舗

ヨドバシ.com

<http://www.yodobashi.com/>

(株)ピクトラン 代表 簾田勝俊(65期 フルード)  
<http://pictran.com>

## 上尾西口歯科

大塚信郎(66期)

〒362-0042 埼玉県上尾市谷津 2-1-50-9

TEL 048-775-3860

FAX 048-775-3865

精密プラスチック製品製造

## 藤本化工株式会社

代表取締役 佐藤修一 (68期)

〒386-0042 上田市上塩尻 248 番地

TEL0268-22-1901 FAX0268-22-1913

信州の鎌倉別所温泉 鶴巣園 旅館つるや

山極郁子(70期)

〒386-1431 上田市別所温泉 216

TEL0268-38-3008 FAX0268-38-3009

[info@ryokan-tsuruya.com](mailto:info@ryokan-tsuruya.com) <http://www.ryokan-tsuruya.com/>

それぞれのスタイルで、いつからでも、  
いつまでも楽しめる「管楽器生活」を、  
あなたもぜひ。

### ヒオキ楽器 新店舗が上田市踏入に 上田店 vivo としてオープンいたしました！

- ♪ピアノ、電子ピアノ、管楽器、弦楽器を中心に、楽譜、楽書も豊富に取りそろえております。
- ♪約 120 名収容可能なサロンも併設いたしております。
- ♪発表会などにもご利用いただけますのでご相談ください。
- ♪駐車場も完備いたしておりますのでご利用ください。

## ヒオキ楽器

東信事業部上田営業所 上田店 vivo TEL0268-75-7530

有限会社

## マシマテクニカル コーポレーション

代表取締役 間島 静雄 (68期)

〒386-1546 長野県上田市浦野 97-2

TEL 0268-31-0061

FAX 0268-31-0062

温泉コンサルタント

地質総合コンサルタント・建設コンサルタント・温泉工事

## 株式会社信州エンジニアリング

代表取締役 高田 忍 (69期)

〒386-0404 長野県上田市上丸子 312-1

TEL 0268-75-7300 FAX 0268-75-7302

E-mail: takada1@cocoa.ocn.ne.jp

URL: <http://shin-eng.server-shared.com/>

私たちはお届けします。  
ワクワクする「いただきます」  
ほっと一息「ごちそうさま」

宅配弁当・ケータリングサービス・ヘルスケアサービス他

## 株式会社 東信えぼし

〒386-0041 上田市秋和 945

TEL 0268-22-2155 FAX 0268-22-2188

一般社団法人

## 上田薬剤師会 検査センター

水質などについてのご相談をお受けしています

- ・ 飲用井戸水質検査、公衆衛生検査
- ・ 放射能簡易測定、放射能精密測定
- ・ 環境測定、温泉分析、医薬品検査など

〒386-0016 上田市国分 994-1 上田薬剤師会館1階

TEL : 0268-29-1132 FAX : 0268-29-1156

kensa@uedayaku.org

検査センター長 深町千博 (71期)

Ueda Pharmaceutical Assn.

# 一理堂歯科医院



広々とした窓から日本式庭園が見える医院です。明るさをモットーに、幼児から高齢者まで診させていただきます。特に歯周病には力を入れています。

屋号の「一理堂」は旧藩時代に御殿医だった先祖代々のものです。

院長・歯学博士 布施 修一郎 (65期)

〒386-0012 上田中央3-16-3

TEL : 0268-22-1443 FAX : 0268-27-6198

<http://www.ichirido.jp/>



# 医療法人 小田中歯科医院

理事長 小田中 譲 (Y.ODANAKA) (70期)

歯科医師 (DENTIST)

〒386-0025 長野県上田市天神 4-8-4

TEL 0268-24-8130 FAX 0268-23-5809

楽しい集いの場を創る



代表取締役社長 米津仁志(84期)

ささや株式会社

〒386-0012 長野県上田市中央 2-15-12

TEL: 0268-22-0128 FAX: 0268-24-9100

<http://www.uedasasaya.com>

人生の思い出を一冊の本に  
してみませんか!?

自分史  
趣味の本  
記念誌  
写真集

文集  
小説  
会報

自費出版の  
相談専門ショップ

有限  
会社

トミー一企画

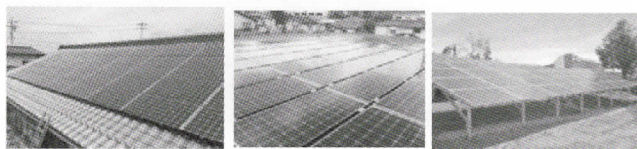
上田市古里113-5

☎0268-23-1706

## YANAGIDA



自然エネルギーで未来を創る



住宅用・産業用太陽光発電システム  
設計から施工・アフターまでお任せ下さい

株式会社 ヤナギダ  
株式会社 ヤナギダ不動産

YANAGIDA 株式会社

上田市長瀬3580

TEL 0268-42-2821

FAX 0268-42-6711

<http://www.e-yanagida.jp/>

<http://www.i-yanagida.jp/>

代表取締役 小宮山 陽一(75期)

取締役 小宮山 匡子(77期)

## Niplo

## 農業それは未来への懸け橋



ニプロブランドは自社開発・自社生産・自社販売です。

TPPが大筋合意され、いま農業が燃えています！  
環境と食の21世紀…農業を成長産業にしましょう。食料  
自給率向上、世界を相手にした輸出の拡大をめざし、高能  
率作業機で日本農業の発展を応援しています。

松山株式会社 <http://www.niplo.co.jp>

〒386-0497上田市塩川5155 tel0268-42-7500 fax0268-42-7520

## ホームページ紹介

### ■現役吹奏楽団のホームページを紹介いたします。

時々覗いてみてください。コンサート情報をチェックをして聴きに行き応援してください。

ブログは毎日更新しています。

で協力をお願いします。

上田高校吹奏楽団 official Web Site

<http://uedahswo.jimdo.com/>

上田高校吹奏楽団オフィシャルブログ

<http://ameblo.jp/uedahswo/>

### ■第1回吹奏楽を楽しむ会の時のブログを紹介します。「お手伝いありがとうございました。」

支え みなさんこんばんは!赤猫デビルの小山です!と、いきなり言われて赤猫デビルなんてなんのことかわかりますか?そうです、6月に行われた定期演奏会の二部の音楽劇で私がつとめた役のことです!

急に話がかわりますが、今日は上田高校吹奏楽班の先輩方、OB会による第1回吹奏楽を楽しむ会が創造館で行われました。そこで会うOBOGの方々に、「あ!デビルじゃん!すごい上手だったよ!」と声をかけていただき、励みになりました!ととてもいいことですが、私小山伶央は褒められて伸びるタイプなんです!!、すみません、調子にのりましたが、一部ではあります。現役生も今回の会のお手伝いをさせていただきました。定期演奏会でお世話になったOBOGの先輩方への恩返しも少しながらではありますが、できたのではないかと思います!OBOGの先輩方と話す中で色々な方々に支えられ私達は吹奏楽班として活動できているということに改めて感じました。日頃忘れがちなことでしたが、支えられて活動できているということの感謝を忘れずにこれからも日々精進していきたいと思っています!!!

### ■松奏会のホームページを紹介いたします。

上田高校吹奏楽班 OBOG 会 <http://uedahswoobog.web.fc.com/>

Twitter @uedahiwo1obog

Facebook グループ「上田高校吹奏楽団 OB 会『松奏会』」

メール uedahswoobog@gmail.com

## 予告! 第41回定期演奏会 2016年6月4日(土) or 5日(日)未定 上田サントミュージゼ

### コンサート情報

- |  |   |                                    |
|--|---|------------------------------------|
| ■上田市民吹奏楽団  | ●「ポップスコンサート2015」  | 12月20日(日)開演 14:00 東御市サンテラスホール      |
|  | ●「ensembleNOVA コンサート」   | 2016年3月6日(日)開演 14:00 上田サントミュージゼ    |
|  | ●「第40回定期演奏会」  | 2016年5月22日(日)開演 14:00 上田サントミュージゼ   |
| ■黒坂黒太郎(66期)  | ●「コカリナ20周年リサイタル」  | 2016年1月16日(土) 東京芸術劇場大ホール           |
|  | ●「コカリナ20周年リサイタル」  | 2016年4月9日(土) 上田サントミュージゼ            |
| (上田高校吹奏楽団があつて今の私があります。あそこでフルートをやっていなかったら今コカリナをやっていることはなかったでしょう。) |   |                                    |
| ■窪田 健志(99期)  | ●「オペラシティ主催B→Cリサイタルシリーズ第180回打楽器窪田健志リサイタル」  | 2016年3月19日(土)開演時間未定 上田サントミュージゼ小ホール |
|  | ●3月22日(火)開演19:00 東京オペラシティリサイタルホール   | 詳しくは東京オペラシティのホームページをご覧ください。        |
| ■「ensembleNOVA コンサート」  |   | 2016年3月6日(日)開演 14:00 上田サントミュージゼ    |
|  | ○ 出演予定 OBOG 奥村晶 Tp(84期)・荻原松美 Per(85期)・奥村晃 Tb(89期)・石井聡恵 Ob(102期)・大西敏幸 Tp(102期)・三井崇裕 Cl(105期) |                                    |

### 寄稿お願い!

■会誌松奏へ寄稿をお願いします。50~70年代の先輩の皆様、当時のプラスバンドの思い出などお寄せください。文字数400~800字をお願いします。関連する写真がありましたら、お借りしたいのですが、責任を持ってお返しいたしますのでお願い致します。

■住所変更・電話番号・メールアドレス等名簿記載事項に変更がありましたら事務局までご連絡ください。  
事務局メールアドレス [uedahi.wo.obog@gmail.com](mailto:uedahi.wo.obog@gmail.com)

### 会費納入! お願いします。

演奏会・総会の案内状発送、演奏会の会場費、会誌の印刷費と発送に会費を使っています。何分ご協力をお願いします。

金額 **2,000円**

●ゆうちょ銀行の払込取扱票がかんたんです。  
手数料は松奏会が負担します。

●銀行振込もできます。  
手数料はご負担をお願いします。

口座記号番号 00520-5-51033  
口座名義:上田高校吹奏楽団 OB 会  
加入者払込店 上田郵便局

三井住友銀行上田支店(普通)4340792  
八十二銀行上田支店(普通)1337870  
口座名義:上田高校吹奏楽団 OB 会  
※振込人のお名前の前に卒業期を必ずお書きください。

### あとがき

「松奏 VOL 2」を皆さんにお届けできてうれしく思います。今号では「第1回吹奏楽を楽しむ会」の様子をできるだけ詳しく載せ、そして総会の時に出されたご意見を書き留めました。総会に出席できない皆さまのご意見もお気軽に事務局へお寄せください。皆さんで少しずつすばらしいOBOG会にしましょう。設立したばかりの組織の常ですが、松奏会も経済的基盤が弱く会誌のページ数が限られています。もっと載せたい記事や写真がありますので、会費の納入を切にお願いし、ページ数が増やせるようご支援をお願いいたします。

広報局会誌担当幹事林清弘(63期)